



社会福祉法人
愛知育児院

高齡者複合施設 南山の郷

地域密着型複合施設 みなみやま

子どもからお年寄りまでが共に暮らす共生型施設を目指しています

愛知育児院とは

理念

仏教精神を基盤として創立し、共に苦しみ、
共に喜ぶ同朋相互扶助の日々を信条とし、
「いのちの輝き」を追求する。



「いのちの輝き」について

いのちの輝きについて

「いのちの輝き」の内包する意味は仏典の聖句からその一端が伺えます。

「青色青光 黄色黄光 赤色赤光 白色白光 - 仏説阿弥陀經の一節より」

青い色は青い光、黄色は黄色の光を放ち、赤色には赤い光、白色には白い光あり、これは「それぞれに輝き、それぞれがそれぞれである。」という教えです。

お互いは存在を認め合い、尊重するべきであり、何かを強要したり、存在をネグレクトしてはいけないという「人間」集団の中で欠いてはならないものをあらわしています。

目的

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに穏やかに育成され、またはその有する能力に応じ自立（自律）した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援していくことを目的としています。

基本方針

1. 「いのちの輝き」を実践できるよう互いに違いを認め、尊重し合い、思いやりの精神を基調とした業務を推進することを大切にしています。
2. 愛知育児院の伝統に学び、将来の指針を明確にしていきます。
3. 総合複合施設としての有利性をいかし、お年寄りと子どもたちの世代間交流を積極的に進めています。
4. 市の所管局（子ども育成課）と連絡を密にとり、より健全な法人運営ができるよう心がけています。

法人理念の解釈(想い)

◆「命の輝き」とは・・・法人にかかわる全ての人々(利用者とその家族、地域住民、ボランティア、職員とその家族)の命の輝きを意味します。

◆そして「人との出会いと別れ」、子どもからお年寄りまで、それぞれの世代やその人らしい普通の暮らし、「いのちの輝き」を求めて・・・最期まで人生や生活に関わっていくことを大切に支援していくこと。

どの方もたとえ介護が必要になっても、今までの暮らし、今までの人づき合い、今までの生き方を続けていきたいと願ってはいないでしょうか。「安心して介護を受けたい、住み慣れた場所で介護が必要になっても自分らしく生きたい」そんな想いに応えていくことが私たちの事業方針です。どの方に対しても在宅から施設入所まで一貫してその方に合わせたサービス提供ができるよう、「その人らしい生活が最期まで送れること」「自分が入りたいと思える施設づくり」「自分が住み続けたいと思える地域づくり」という想いを大切に、その方の心と生活に寄り添い支援しています。

◆「尊厳ある介護」「自立支援」「普段どおりの生活の継続」、要介護が下がっても・失われた身体機能の回復が無理であっても精神的な「生きがい」「やる気」「元気」を見つけられる生活支援をモットーに、常に利用者の最善の利益を考え、既成概念にとらわれず工夫と改善を忘れることなく「自分や自分の家族にして欲しいサービス」を実践し、「その方の幸せと笑顔」をともに喜び合えるようになることを目標としています。

愛知育児院が大切にするもの

子供からお年寄りまで『いのちの輝き』を求めて・・・
明治42年以来(創立明治19年)、この南山の地で地
域に根ざした活動をおこなってきました。



社会福祉法人愛知育児院

2F 認知症グループホーム

1ユニット9名が共に支え合いながら、自分の出来る事を見つけ、ゆったりとした生活が送れるような施設創りを考えます。

定員2ユニット（18名）

1・2F 特別養護老人ホーム（80名）

短期入所生活介護（ショートステイ）（20名）

静かな環境の中で100名の方が必要な介護を受けて生活しています。出会いを大切に、笑顔を支えるお手伝いに取り組んでいます。

H11開所

1F 小規模多機能介護施設

顔なじみの人と住み慣れた地域で、落ち着いた暮らしを支えます。（登録定員25名）

サービス付高齢者賃貸住宅

介護が必要になっても住み続けられる住宅です。（定員6名）

3F ケアハウス（30名）

介護保険サービスを利用しながら、自立して生活を支援しています。

H11開所

GF デイサービス（一日定員34名）

在宅での生活が継続できるように、日中、必要な介護やリハビリを行います。

H11開所

GF 居宅介護支援事業所（介護・予防）

介護保険の相談やサービス調整を行います。

緑に囲まれて、四季を感じられる環境。
児童養護施設・子ども園が同じ敷地に
あり子供たちと季節ごとの行事を祝い、
共に笑いふれあいを大切にしています。



施設の特徴(総合複合施設)

- 児童養護施設 南山寮
- 地域小規模児童養護施設 みなみ(昭和区長戸町)
- 幼保連携型認定こども園 南山ルンビニー園
- 入所系施設(広域型)
(特別養護老人ホーム、ケアハウス)
- 在宅系施設
(デイサービスセンター、ショートステイ、居宅介護支援事業所)
- 地域密着型複合施設
(小規模多機能ホーム、グループホーム、高齢者向け住宅)

施設紹介

南山の郷・みなみやまは緑豊かな南山の地に根ざす「愛知育児院」の敷地内にある高齢者向け施設です。同じ敷地内には児童養護施設、子ども園が隣接しており、日常生活、行事、イベントを通じて施設間交流がさかんに行われています。また専門性の高い、経験豊かな職員による万全サポート・施設の垣根を越えた専門職のサポート体制で、安心してサービス利用できるよう支援しています。

特別養護老人ホーム 南山の郷

特別養護老人ホームでは「その方らしい豊かな生活」を考え、日々の介護、看護、相談業務に努めています。毎日の生活の中で「出逢い」を大切に、寄り添う介護を目指し、日々穏やかな暮らしのお手伝いを心がけています。(原則要介護3以上の方)



特別養護老人ホーム 南山の郷(ショートステイ)

ショートステイは、住み慣れた地域でいつまでも在宅での生活が続けられる事を大切にしている高齢者在宅サービスです。(要支援1・2または要介護1～5を受けている方)



南山の郷 デイサービスセンター

入浴、食事、休養、レクリエーションなどのサービスを提供して、日常生活を支援いたします。(要支援1・2または、要介護1～5を受けている方)



南山の郷 居宅介護支援事業所

ご本人やご家族のご要望をもとに、ケアマネージャー(介護支援専門員)が、ケアプランの作成、介護保険に関する様々なご相談に応じます。また、介護保険で受けられるサービスの紹介や調整なども行います。



ケアハウス 南山の郷

介護を必要とはしていないが、一人暮らしに不安がある方むけの入所系サービスです。自立した生活ができるように住宅性を強め、介護保険のサービスもご利用可能です。



施設紹介

認知症グループホーム「みなみやま」

1ユニット9名が共に支え合いながら、自分のできることを見つけ、ゆったりとした生活を送ることができる施設です。(要支援2、または要介護1～5を受けている方で認知症と診断された方)



小規模多機能ホーム「みなみやま」

「通い」を中心に、ご利用の方の状態や希望に応じた自宅訪問や施設への泊まりを組み合わせ、在宅生活を支援するサービスです。(要支援1・2、または要介護1～5を受けている方)



高齢者向け住宅「みなみやま」

入居に介護度の制限はありません。健康な方から介護が必要な方まで、どなたでも入居していただくことが可能です。介護が必要になっても、安心してご自分の利用目的に合ったサービスを、自由に選択しながら暮らすことができる住宅です。



私たちが一体となって支援しています！

特別養護老人ホーム



三島 扶由子



高 順英



重盛 隼太



デイサービス



児玉 悠樹



天野 友美子

ケアハウス



稲葉 智恵子

在宅から入所施設まで一貫して利用者様に合わせたサービスを提供致します。その人の人生や暮らしを復元し「その人らしい生活を人生の最期まで送ること」という想いを大切に、法人全体の機能を生かして利用者様の人生・生活に寄り添い、支えていきます。

居宅介護支援サービス



塚田 宣子

小規模多機能居宅介護



伊藤 周作



多治見 朋子



認知症グループホーム



梶原 幸枝



岩田 将典

地域貢献活動

様々なかたちで地域貢献をする中で、福祉や介護だけではなく、
災害・地域の介護力支援・地域づくりの核となるよう活動しています。

- 社会福祉法人による利用者負担軽減事業
- 生活保護適用施設
- 安心サポート事業

八事学区の高齢者を対象に、災害(地震・風水害・猛暑等)により、在宅生活が困難になった場合や在宅生活が不安に感じた場合に、南山の郷及びみなみやまが一時的に避難を受け入れることにより、地域に住む高齢者の安心な生活を支援することを目的

- 名古屋市福祉避難所の運営
- 八事学区一大規模災害時避難所の運営
- 災害時応急井戸水の給水事業
- 認知症サポーターフォローアップ研修の実施
- 「介護者教室」講師派遣
- 「施設内介護研修」の利用者家族・地域住民・地域事業所への参加推奨
- 「高齢者いきいき相談室」の受託
- 「八事学区投票所」の受託(選挙場所:ふれあい広場)
- 子育て広場の開催
- 絵本の貸し出し事業
- 育児電話相談
- 「なごや未来っ子応援制度」協賛
- 地域交流スペース開放
- 日本財団「夢の貯金箱」募金
- 生活困窮者就労訓練事業受け入れ施設(高齢者施設)
- 名古屋市内中学職場(福祉)体験学習受入
- 「なごやよりどころサポート事業」

居場所・サロン実施施設、若者ボランティア受け入れ施設、中間的就労受け入れ施設、基金拠出施設



いのちの輝き

ココが我慢! Best3

1位職種・性別・年齢にとらわれない社風！

施設では介護士、看護師、リハビリ、厨房スタッフ...等様々な職員が働いていますが、そうした職種や役職、性別等にとらわれず、コミュニケーションがとりやすい雰囲気です。

2位自分たちでつくりあげる研修！

施設が職員に押し付けるのではなく、実際に皆で今必要としている内容の研修を、委員会が造り上げています。外部に受けに行くのではなく、講師を招いて実際の施設の事例を使って検証することで、理解を深めています。

3位「やりたい」と思ったことを、実現出来る柔軟性

「施設だから我慢するしかない」ではなく、“自分らしく生きる”という理念を常に意識した柔軟なサービスを行っています。数年から10年以上ぶりに再開した外出行事も、利用者様の「また行きたいね」という言葉を聞いた介護職員からの提案から実施に至りました。



当施設の魅力！＜法人について＞

【すべての世代が暮らす場所】

当施設が0歳～100歳までのすべての世代と一緒に暮らしている全国でも珍しい施設です。子ども園と高齢者施設をともに運営する団体はありますが、児童養護施設も一緒に運営しているところはなかなかありません。様々な世代と一緒に暮らしているからこそ、当法人では積極的な交流をしています。デイサービスで子供と一緒におやつを作ったり、レクリエーションを行ったりと、特別な年間行事だけではなく日常的な交流の場を設けています。また南山寮の子供がグループホームでアルバイトをし、社会を学ぶ練習をする事もあります。

【委員会】

当法人では施設の垣根を越えた様々な委員会活動を行っています。役職・施設に関係なく、正職員は全員参加というもので、委員会活動を通して皆が意見を出し合い成長を促すのが目的です。法律で設置を決められている身体拘束委員会や衛生委員会の他、法律にはない研修委員会等、独自の委員会もあります。

例えば研修委員会では、上から決められた研修を行うのではなく、年間で皆が学びたいものを中心に自分たちで研修計画を立て、実施しています。また職員だけではなく利用者様の家族にも参加をしてもらい、コミュニケーションをとる良い機会にしています。その他、事故防止検討委員会では「どういう時に事故が起きる危険性があるのか、どうすれば防止出来るのか」ということを皆の中心になって考えています。例えば職員や利用者様アンケートを基にお風呂のリフォームを進めたりしました。上から何でも「こうしなさい」と押し付けるのではなく、自分たちで意見を出し合い委員会を通して施設のより良い運営を進めています。

Good!

当施設の魅力！＜理念に基づいたサービス＞

社会福祉法人愛知育児院は全国で10番目に古い福祉団体です。明治19年に一人の市民が声をあげ、孤児院としてスタートしました。「普通の暮らしを実現させてあげたい」という創業者の開所当初からの思いは、現在もなお受け継がれており、『“自分らしい暮らし”を追求していくこと』という理念が、様々なサービスの基となっています。

【入所】

他のほとんどの施設では手間やリスク回避の為、家族や成年後見人等の契約が出来る人がいなければ入所はできません。しかし当施設の場合、そうした人がいなくても、市役所職員や友人が手続きを行い入所可能としています。受け入れにはもちろんリスクはありますが、創業時からの「福祉が必要な方に必要なサポートをしよう」という理念の下受け入れています。

【法人全体で行うサポート】

高齢者施設には入所・通所と様々な種類があります。当法人では何種類かの施設を運営しているからこそ、利用者様の状況が変わったとしてもそれに対応し、最期までサービス出来るという強みがあります。例えばグループホームにはリハビリスタッフはいませんが、特養やデイサービスには理学療法士等資格を持つ職員がいます。そこでそのリハビリスタッフがグループホームに出向き対応を行う等施設の垣根を越えて法人全体でサポートをしています。また利用者様ご本人だけではなく、自宅での介護でも困らない様にご家族へのサポート等も行っています。医療行為にも対応しているので、病院で亡くなる方はいません。最期まで職員と家族が見守る事が出来る環境です。

【食事】

特養では、衣食住すべてまかなくないです。大人数との共同生活ということもあり、「出前はダメ」「お酒は行事のときだけ」と制限がついた施設が数多く存在します。しかし、当法人ではそのような制限はありません。自分の家で出前や晩酌を制限されることはないですね。主治医、本人、家族と相談しながら、可能な限り自由な食事が取れるようにしています。これはターミナルケアの場でも方針は変わりません。生涯を閉じるその時まで、できる範囲だけでも行う、それが方針です。また食べる内容だけではなく、お祝いも同じことです。入所するまではずっと祝っていた記念日が、施設に入ったからといって出来ないのはおかしいですね。誕生日以外でもそれまでと同じように祝えるように、席をセッティングするなど利用者さんと一緒に企画をして実施しています。

Bad...

現在の課題

職員の経験年数が長いことです。当施設は離職率が低く、長く務める方ばかりです。経験を積み、職員同士理解が深まることは非常に良い点なのですが、その一方で刺激がなくなり、お互いに注意出来なくなるというような良くない点もあります。そんな関係が続けばサービス向上の妨げになってしまいます。しばらく職員人数が充足していたので採用を積極的には行っていませんでしたが、こうした状況を変える為、新しい仲間を今回募集することになりました。

Good!

こんな方が欲しい！

資格はあった方が良いでしょうが、一番重視するのは人間性です。

『この仕事に対する思いや情熱がある方』『理念に共感出来る方』とともにお仕事したいと思っています。

「利用者さんの為、自分たちが出来ることをしよう」「利用者さんの為になるのだからまずやってみよう」という同じ思いで、チームとして仕事ができる方を求めています。そうした強い気持ちがあれば、今は資格がなくても仕事を通して成長することができます。

Bad...

こんな方は厳しい…

【こんな方が欲しい】項目の正反対にあたる方、協調性がない方は厳しいですね。

後は資格をお持ちの方でも“専門職バカ”はいりません。

『専門性を活かしながら、その人に一番良いことを探して他の人に協力を求められないような方』、『本来はこうだ』というような自己満足をする方』は向いていません。

＊先輩社員に聞く！「印象深い思い出」＊介護主任Kさん(入社16年目)

昨年春に行った、特養・ショートステイも含む全施設の全利用者、全職員が外出する日帰り遠足が今年一番の思い出です。特養の利用者様の中には医療が必要な方や、長時間座っていられない方も多くお見えになります。そこで、寝たきり等長時間の外出が難しい方は近くの公園でお花見を、遠出出来る方はバスを借りてもう少し遠方へ外出...というように3グループに分かれて、皆で外出をするというものです。実はこの企画をしたいと声をあげた1人は私です。10年ほど前も、こうした外出を行っていたことがありました。しかし寝たきり等外出が難しい方が増えるにつれて、実施しなくなりました。同じ時間を一緒に楽しんだ思い出というのはいつまでも記憶に残るもので、それを話すだけでいつでも笑顔になれるものです。以前の外出に参加した方の「あの時は楽しかったね」「また行きたいね」という言葉を聞き、そんな時間をまたつくりたいと提案しました。初めに企画をした3年前に続き、2回目となる今年も無事に成功。普段施設内では聞けない話や表情を見ることが出来ました。企画や準備は大変でしたが、行く前に「楽しみだね」と喜ぶ姿や、行った後に「この間は楽しかったね」と笑顔で話す姿を見ると、企画して良かったと思います。この遠足は介護職員だけでは実現できませんでした。看護職員、ケアマネージャー、厨房スタッフ、家族みんなを巻き込むことができたからこそその成功です。福祉に限らずどの業界、どの仕事でも人間関係は重要です。立場や、職種が違えば様々な考え方があり、他所の福祉施設ではあまり職種間の交流がないなんて話を聞くこともあります。当施設ではそうした壁はありません。利用者様の為に「やりたい」と声をあげたことを実際にやらせてもらえるところ、また職種関係なく皆が同じ気持ちで仕事に取り組むことができるところは当施設の魅力だと思います。

＊先輩社員に聞く！「印象深い思い出」＊生活相談員Sさん(入社3年目)

ショートステイで仕事をしていた頃に関わった、ある利用者さんとの出来事が今までで1番印象に残っています。その利用者さんは認知症の影響もあり、自分のバルーンカテゴリーを抜いてしまうという癖がありました。病院ではこうした方に対しミトンをつける等の身体拘束をして事故を防ごうとします。しかし当法人では「身体拘束をしない」という方針を掲げています。当然事故の危険性はありますが、拘束しないからこそ見られる表情があり、拘束というマイナスの対応で失われるものの方が大きいと考えるからです。なんとか身体拘束をしなくても済むように出来ないかと、家族、主治医、ケアマネージャー等様々な方に相談、協力を得ながら、私が中心となって対応を模索しました。皆で家庭や施設の環境を見直した結果、徐々に回数が減っていき、今では癖をなくすことが出来ました。初めは何が正解かわからず、方法を模索している間は大変でしたが、無事に癖をなくすという結果を出せたことが非常に嬉しかったです。それも、いろんな方に助言をいただいたり、「利用者様の為になるのだからやってみよう」と一緒になって取り組むことができたからこそその結果だと思っています。

実は以前は1年で10%以上も退職者がでた時がありました。「これはいけない」と思い、すぐに全職員に対しアンケートを実施し、原因追究・改善を行いました。

アンケートで分かったことは2つ。まず1つ目は、仕事の満足度が高い事です。アンケート結果では全国平均に比べ「この仕事にやりがいを感じる」という割合が非常に高かったのです。これは他の福祉施設に比べて規制が少なく、できることが多いという柔軟性がやりがいにつながっていました。そして2つ目に分かったことは、人間関係に改善の必要性があるということ。やりがいがあってもこの部分に問題があり、離職につながっていたのです。

その為役職者と現場職員の間でもっと連携が取れるように仕組みを改善。具体的には責任を分担することで仕事をしやすくしたり、役職者の仕事や役割を明確にし、皆に分かりやすいように改善しました。また年間目標を皆で作り、途中経過も含め結果を全員にしっかり公表。そして利益の分配も目に見えるようにしました。こうした改善の結果、今では離職率の低さが小さな自慢になりました！

新しく入社する皆さんにも、長く勤めて欲しいと考えています。そして、よりよい施設運営をするために、皆さんの声を聞かせてくださいね。

充実した福利厚生制度

休日、休暇制度も充実！※育児・介護休業以外はすべて給与が支払われます

★正職員の年間休日119日：月9日～11日の公休日があります。

★年次有給休暇：半日単位又は1時間単位での取得もできます。採用日から法人独自の規定により有給が付与。

★特別有給休暇：法定有給休暇とは別に家族の慶弔（結婚、出産、葬祭）等の際に利用できます。

★療養休暇：私傷病による病気療養のための休暇（年間10日）が利用できます。

★育児休業及び育児短時間勤務（中学就学前まで可能）

- ・申請により時間外勤務、夜勤及び宿直業務の免除があります。
- ・短時間勤務については時間短縮・時差勤務・週の勤務時間を短縮する制度などいくつかの短時間勤務制度の中から選択できます。
- ・賞与については、短時間勤務を利用中であっても、本来の支給額が支給されます。

★介護休業及び介護短時間勤務（介護状態及び療養状態の家族がいる場合）

- ・申請により時間外勤務、夜勤及び宿直業務の免除があります。
- ・短時間勤務については時間短縮・時差勤務・週の勤務時間を短縮する制度などいくつかの短時間勤務制度の中から選択できます。
- ・賞与については、短時間勤務を利用中であっても、本来の支給額が支給されます。

★子の看護休暇：子どもの怪我・病気の看護や予防接種・健康診断の付き添い等の際に、年間5日間/1人まで休暇を取得することができます。（小学校就学前）

★家族の介護休暇：家族が要介護状態にある際に、介護をするため、年次有給休暇とは別に、年間5日間まで休暇を取得することができます。

充実した福利厚生制度

安心して働ける環境！

- ★定年後の継続雇用制度：希望者は契約により正職員・準正規職員・非常勤職員として勤務を継続できます。非常勤職員以外は規程により賞与が支給されます。
- ★退職金制度：愛知県民間社会福祉施設共催会、愛知育児院退職金制度の2種類があります。新卒で入職し、定年を迎えた場合には、サラリーマンの平均1200～1300万円程度の退職金が支給できるようにしています。
- ★休職制度：私傷病により仕事ができない場合には、最長1年間の休職制度があります。休職中は健康保険による傷病手当が最長1年6か月まで支給されます。
- ★復職支援：私傷病による休職及び育児・介護休業による復職については、面談により個別の支援プランを作成し、スムーズな職場復帰ができるよう体制を整えています。
- ★正職員への登用制度：準正規職員や非常勤職員から正職員への登用制度があります。
- ★職員財形制度：ゆうちょ銀行の財産形成預金を利用することができます。
- ★永年勤続奨励制度：長く務めている職員に対して、10年を超えた期間から定期的に旅行券と特別休暇をプレゼントしています。定年退職の際には、ペアで旅行券と特別休暇をプレゼントしています。
- ★定期健康診断以外のフォロー体制：産業医や保健師による面談、産業カウンセラーによるカウンセリング、がん検診等予防検診、インフルエンザワクチン等の予防接種 など
- ★福利厚生パッケージサービス：[WELBOX]の各種サービスを利用することができます。（例：旅行、宿泊、買い物、レジャー、日用品・衣類、グルメ、自動車・住宅購入、教育・自己研鑽、育児や介護サービスの助成制度 などライフワークの様々な場面で会員特典で利用可能です。※2親等以内の親族利用可²¹

充実した専門職育成

施設内研修の実施！資格取得を応援！

★施設内研修の実施：学校や専門職の方を講師に招き、年間を通じて施設内で研修を実施。皆で学んでいます。

例) 緊急時の対応、身体的特徴・異常の早期発見の観察のポイント、認知症ケア、看取りケア、安全な移乗・移動、安心で美味しい食事提供と介助、虐待防止 など

★資格取得助成金制度：対象の資格(介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員他)取得にかかる費用の50%を助成します。

★資格取得報奨金：採用時に対象の資格を取得している方、および採用後に取得された方に報奨金を支給します。

例) 介護福祉士、社会福祉士：有資格者5万円、採用後取得者：3万円
介護支援専門員：有資格者7万円、採用後取得者5万円 等

★プリセプター制度：1年間先輩職員が複数つき、新人期間のサポートをします。

★自主研修支援制度：職員が自主的に学ぶ際の研修参加や見学等の支援を行います。勤務としての取扱い・旅費等の費用負担をします。

★外部研修への参加：名古屋市、老人福祉施設協議会、名介研、事業者連絡会などをはじめ民間企業が開催する研修会などへも積極的に参加するようにしています。

採用情報

愛知育児院では共に働く仲間を募集致します。

緑豊かな昭和区南山に根ざし、0歳から100歳までの全世代が集い交流する社会福祉法人です。日々の暮らしの向上・家庭的な環境づくり・その人らしい暮らしの実現・地域に開かれた風通しの良い施設づくりを大切にしています。

「いのちの輝き」をテーマに、お互いを尊重し合い、高めあう・・・。そんな意識の高い職員たちと共に働きませんか？

福祉に対する熱意と想いのある仲間を待っています！

介護職員（正職員、準正規職員、非常勤職員）

※新卒者採用及び中途採用者・有資格者歓迎（介護福祉士、実務者研修修了者、初任者研修修了者（ヘルパー2級）、無資格、未経験の方もご相談ください（想いが大切です）

勤務先	・特別養護老人ホーム南山の郷 ・南山の郷デイサービスセンター ・ケアハウス南山の郷 ・小規模多機能ホームみなみやま ・グループホームみなみやま ・高齢者住宅みなみやま ※いずれかの施設へ配属
勤務時間	・早番 7：00～16：00 ・日勤 9：00～18：00 ・遅番 11：30～20：30 ・夜勤 16：30～翌9：30 ※非常勤の方、勤務日数・時間は応相談です。
休日休暇	・正職員：年間休日119日 ・準正規職員：月9日 ・非常勤職員 個別契約による
待遇	※給与は規程により、経験、資格により決定します。詳しくはお問い合わせください。 ・昇給年1回（業績連動）、賞与年2回（業績連動・業績により決算賞与あり） ・退職金制度（県退職共済、法人退職金制度）・社会保険完備 ・交通費支給・制服貸与・継続雇用制度 ・福利厚生パッケージサービス「WEL BOX」加入 ・永年勤続奨励制度（旅行券・休暇） ・介護・看護休暇、育児・介護短時間勤務制度 ・有給休暇、特別有給休暇・資格取得助成制度・資格取得報奨金 ・内部・外部研修への参加・正職員への登用制度 など

看護職員（正職員、準正規職員、非常勤職員）

正看または準看の有資格者

勤務先	・特別養護老人ホーム南山の郷 ・南山の郷デイサービスセンター ・小規模多機能ホームみなみやま ・グループホームみなみやま ※いずれかの施設へ配属
勤務時間	・早番 7：00～16：00 ・日勤 9：00～18：00 ・遅番 10：00～19：00 ※正職員は月1～2回の宿直があります。（18：00～翌9：00） 夜勤はありません。特養配属の場合は、オンコール体制になります。 ※非常勤の方、勤務日数・時間は応相談です。
休日休暇	・正職員：年間休日119日 ・準正規職員：月9日 ・非常勤職員 個別契約による日数
待遇	※給与は規程により、経験、資格により決定します。詳しくはお問い合わせください。 ・昇給年1回（業績連動）、賞与年2回（業績連動・業績により決算賞与あり） ・退職金制度（県退職共済、法人退職金制度）・社会保険完備 ・交通費支給 ・制服貸与 ・継続雇用制度 ・福利厚生パッケージサービス「WEL BOX」加入 ・永年勤続奨励制度（旅行券・休暇） ・介護・看護休暇、育児・介護短時間勤務制度 ・有給休暇、特別有給休暇 ・資格取得助成制度 ・資格取得報奨金 ・内部・外部研修への参加 ・正職員への登用制度 など

高齢者施設では「その人がその人らしく」を合言葉に、ご利用者の人生・生活に寄り添い長く支えていくことを大切に考えています。

職員が専門性を高めていけるよう、資格取得助成金や報奨金制度があります。他に、専門学校や専門職の方に講師を依頼し、年間を通して施設内研修を実施しており、職場の仲間と一緒に学べる機会を設けています。

年齢、性別を問わず、多職種が協力し合える職場環境です。入職後は先輩職員がしっかりフォローします。

出身校一覧

日本福祉大学	愛知淑徳大学	同朋大学
愛知県立大学	中部学院大学	静岡大学
中京女子大学	愛知みずほ大学	名城大学
名古屋学院大学	同志社大学	岐阜大学
東京福祉大学	立命館大学	東海学園大学
名古屋柳城短期大学	愛知文教女子短期大学	
一宮女子短期大学	東海福祉総合専門学校	
公務員保育介護ビジネス専門学校		
日本福祉大学中央福祉専門学校		
名古屋医専介護福祉専門学校		
名古屋医療秘書福祉専門学校		

お問い合わせ



愛知育児院 特別養護老人ホーム南山の郷

電話：052-831-3451 FAX：052-831-3452

<http://www.nanzan-v.com>

メール：aichi.ikujiin.120@nanzan-v.com

ありがとうございました